



群馬県立太田高等特別支援学校

令和5年度末 学校教員人事希望表明制度

校訓

挨拶 努力 自立

教育 目標

障害の状態や特性等に応じた教育により、生徒一人一人の能力や適性を最大限に伸ばさせるとともに、自立と社会参加に必要な知識、技能や態度を育成し、「生きる力」を身に付けた心豊かなたくましい社会人の育成を図る。



昭和62年度に開校した群馬県初の高等部単独の知的障害特別支援学校です。全校生徒は1学年～3学年合わせて111名（産業科76名、普通科35名）です。今年度で創立37年を迎えました。開校当初は産業科のみの設置でしたが、現在は普通科及び産業科の2学科を設置しています。また、平成30年度からは、普通科で医療的ケア児を含む知的障害及び肢体不自由等の複数の障害を併せ有する生徒も入学しています。

【公募する教員】

- 知的障害教育に関する高い専門性を持ち、他の教職員と協働・協力して生徒の指導・支援に取り組む中堅教員
- 産業科生徒の職業自立や進路実現に向けて、熱心に職業教育や進路指導に取り組む教員
- 普通科生徒の生活自立と社会参加に向けて、熱心に「各教科等を合わせた指導」の工夫・改善に取り組む教員
- 肢体不自由等の障害を併せ有する生徒の教育に意欲的に取り組む教員
- 情報活用能力に優れ、ICTを活用した特別支援教育の推進や校務の効率化、情報発信や情報教育等に力を発揮できる教員

【教育課題】

- 生徒一人一人の能力や適性の伸長を図るための教職員の専門性の向上
- 多様な教育的ニーズに、きめ細かに対応するための教職員の協働体制づくり
- 社会参加と自立に必要な知識や技能・態度を育成するための職業教育と進路指導の充実
- 健全で豊かな心を育成するための保健安全指導と生徒指導の充実
- 発達障害等を含む校外からの様々な相談要請に迅速かつ的確に対処するためのセンター的機能のより一層の充実